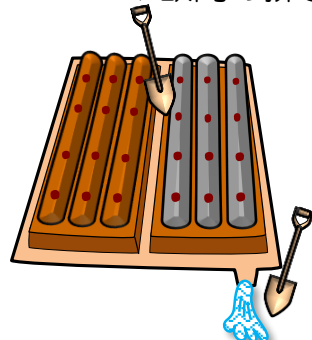




8月は大雨による災害が発生した危険ともいえる気候になりました。まずは7月29日に、記録的短時間大雨情報が発令され、福井市に避難指示が出ました。また、8月4日から5日にかけても記録的で猛烈な雨が降り河川の氾濫が発生し、各所に甚大な被害が発生しました。さらには13日にも1時間に約80ミリの猛烈な雨が降ったとみられ、記録的短時間大雨情報が発令されました。昨年もこの時期は大雨や台風といった甚大な被害が発生しており、水稻や野菜、ショウガにとって大変厳しい時期となりました。今後もしっかりと対策をしていき、コロナ感染と天気予報に注意して頂きながら出荷に向けて頑張りましょう。

1. 大雨に備えた排水対策と積極的な追肥で収量アップ

◆畝間の排水溝の手直しを！



◆排水溝を畑の外につなぐ！



◆草丈が低く葉色が薄い場合は化成肥料で追肥をしましょう！※長雨で肥料が流亡している可能性があります。

【例】そさい5号を4kg/100㎡=1aで施用すると1株あたり10gとなる。

降雨により塊茎が見えていないか確認しましょう！

★敷きワラは厚め

2. 根茎腐敗病に注意しましょう

大雨が続いているため、畑に水が滞留していると根茎腐敗病が発生しやすくなります！



【根茎腐敗病が発生した株】

○高温多湿条件で発生しやすくなる。

○茎の地際部が変色し、やがて葉が黄化して枯れて茎が倒れて簡単に抜ける。

○障害部からは悪臭が発生する。

『根茎腐敗病の対策』

①連作はしない。無病の種ショウガを使用する。

②水をやりすぎない。圃場の排水対策を徹底する。

③被害株はすぐに抜き取り、圃場外にだして処分する。また、予防的に農薬防除を行う。

農薬防除の一例

- ・ランマンフロアブル 500倍（予防効果）
 - 使用時期：生育期（ただし、収穫30日前まで）
 - 使用回数：3回以内
 - 使用方法：土壌灌注（使用量 100～300ℓ/100㎡ 株元に灌注）
- ※病気になったものは治らないが、蔓延防止のため防除を行う



3. 8月9日に3回目のショウガ圃場巡回を行いました

◆みなみエリア 鈴木さん圃場



◆南部エリア 塚田さん圃場



◆南部エリア 東郷中島ベジタブル圃場



◆美山エリア 芦見地区圃場



◆西部エリア 村田さん圃場



◆西部エリア 林さん圃場・鶉女性部圃場



4. お知らせ

①令和4年度『越前しょうが』出荷目揃え会の開催について

新ショウガの出荷を前に、今年度の出荷規格（基準）の確認をする目揃え会を開催します。直売所・市場へ出荷をする方は出席下さい。

- ★開催日 : 令和4年9月22日（木）
- ★時間 : 13:30～
- ★開催場所 : 福井基幹支店 中ホール

②出荷（数量・方法）アンケートの実施

市場へのお荷を希望される方は、別紙の出荷アンケートを9月5日（月）までに生活指導員へ提出下さい。

